

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0001
規格	20×25cm
解説	3月26日、渡嘉敷島集落を偵察する米第77歩兵師団の兵士たち。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0002
規格	20×25cm
解説	3月26日、座間味島日本軍の重砲火を浴びて、護岸に釘づけになった米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0003
規格	20×25cm
解説	3月26日、座間味島に突入する米軍の水陸両用戦車。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0004
規格	20×25cm
解説	3月27日、渡嘉敷島阿波連の海岸を攻撃する米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0005
規格	20×25cm
解説	3月27日、渡嘉敷島阿波連に上陸後、内陸に向かって注意深く進撃する米第77師団上陸部隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0006
規格	20×25cm
解説	渡嘉敷島。日本軍がトーチカとして利用していたガン(死体を運ぶ輿)保管所。沖縄では「がん屋」といっ

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0007
規格	20×25cm
解説	3月27日、座間味島阿佐部落へ前進する米77歩兵師団。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0008
規格	20×25cm
解説	3月27日、座間味島阿佐部落の忠魂碑の前を通過する米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真009
規格	20×25cm
解説	3月27日、米軍上陸後、洞窟から帰ってきた座間味部落の人たち。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0010
規格	20×25cm
解説	3月27日、米軍に捕らえられ、生きた心地もしない慶良間列島の慶留間島の住民。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0011
規格	20×25cm
解説	3月29日、沖縄本島上陸を明日に控えて、一斉に火を吹く戦艦の巨砲。砲煙で海上もげぶる。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0012
規格	25×20cm
解説	3月31日、渡嘉敷島を索敵中、日本軍の攻撃を受けた。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0013
規格	20×25cm
解説	3月31日、慶伊瀬島のアダン林をかきわけて前進する水陸両用機と米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0014
規格	20×25cm
解説	渡嘉敷島は山村である。あえぎながら曲がりくねった山道を行く米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0015
規格	20×25cm
解説	3月31日、沖縄上陸に備えて慶伊瀬島に155ミリ歩兵砲を据えつける米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0016
規格	20×25cm
解説	6月24日、40ミリ高射砲を据えて艦隊を援護する米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0017
規格	20×25cm
解説	日本軍や住民からトンボと呼ばれ、これに見つかり、必ず砲弾に見舞われると恐れられた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0018
規格	20×25cm
解説	地上部隊支援に出撃、ロケット弾を発射する米海兵隊の「コルセア」戦闘機。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0019
規格	20×25cm
解説	4月1日、読谷海岸の浅瀬を上陸する海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0020
規格	20×25cm
解説	北側、左翼を受け持った海兵2連隊の上陸地点沖合のサンゴ礁を爆破、水路を深くする。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0021
規格	20×25cm
解説	4月1日、読谷村楚辺海岸に上陸する米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0022
規格	20×25cm
解説	渡具知の浜に上陸用舟艇や戦車を吐き出している揚陸艦LSTの大船隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0023
規格	20×25cm
解説	4月1日午前8時半、嘉手納町の水釜海岸付近に上陸する米第7歩兵師団。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0024
規格	20×25cm
解説	4月1日、米海兵隊の強敵となった沖縄の亀甲墓。住民は家財道具をここに持ち込んで避難した。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0025
規格	20×25cm
解説	4月1日、防波堤を乗り越え進む米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0026
規格	20×25cm
解説	4月1日、読谷村渡具知附近、無血上陸をした米軍は、むしろ恐怖を感じた。しかし上陸地点の風景は



資料名	沖縄戦米軍記録写真0027
規格	20×25cm
解説	機材をかついで第一線に追いつがる米通信隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0028
規格	20×25cm
解説	4月1日、草木のかげに隠れながら燃えている建物の方に近づいていく米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0029
規格	20×25cm
解説	比謝川河口の渡具知から嘉手納方面の戦場。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0030
規格	20×25cm
解説	4月、前線への通路にあたる読谷村古堅の部落を通過する米海兵隊戦車。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0031
規格	20×25cm
解説	比謝川河口。米軍が作戦名イエロービーチと呼んだ渡具知。補給物資も陸揚げされる。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0032
規格	20×25cm
解説	説明なし



資料名	沖縄戦米軍記録写真0033
規格	20×25cm
解説	4月5日、中部のある部落をゆうゆうと通過する米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0034
規格	20×25cm
解説	4月6日、山頂の日本軍陣地に戦車砲を浴びせる米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0035
規格	20×25cm
解説	4月8日、前戦部隊と交替するために、読谷村の比謝橋を通過する米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0036
規格	20×25cm
解説	4月29日、読谷村比謝川河口のタンク群で、読谷と嘉手納の航空基地にパイプラインで輸送される。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0037
規格	20×25cm
解説	4月10日、上陸10日間で米軍は浮き棧橋から補給を開始した。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0038
規格	20×25cm
解説	米軍の海岸橋頭堡は確保され、補給物資がどんどん揚陸される。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0039
規格	20×25cm
解説	4月13日、日本軍の狙撃兵も死力を尽くしたが、火には敵すべくもない。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0040
規格	20×25cm
解説	4月15日、普天間附近 前線への道を急ぐ米第165歩兵連隊G中隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0041
規格	20×25cm
解説	4月20日、牧港附近。米軍の南部総攻撃は始まったが、戦況は一進一退。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0042
規格	20×25cm
解説	4月、日本兵がひそんでいる民家に戦車砲がうなる。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0043
規格	20×25cm
解説	4月20日、米陸軍部隊は、日本軍から奪ったTNT火薬を使って、日本軍の壕を封印するように爆破し



資料名	沖縄戦米軍記録写真0044
規格	20×25cm
解説	起伏の多い地形を利用して抵抗する日本軍に対し、火炎放射器で攻撃。その後、突入しようと待機する



資料名	沖縄戦米軍記録写真0045
規格	20×25cm
解説	4月21日、総攻撃開始2日目。米第27歩兵師団は苦戦の連続であった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0046
規格	20×25cm
解説	4月21日、亀甲墓は、日本軍や住民の避難場所だったが、米軍は米第105連隊司令部指揮所を設置し



資料名	沖縄戦米軍記録写真0047
規格	25×20cm
解説	4月29日、米軍は比謝橋を補修すると同時にもう一つの鉄橋を架けた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0048
規格	20×25cm
解説	4月30日、雨が戦車の進行を妨害し 105ミリ曲射砲も砲首まで泥につかり



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0049
規格	20×25cm
解説	6月6日、LSTと呼ばれた揚陸艦から伊平屋に向けて出港する米海兵隊員と水陸両用トラクター。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0050
規格	20×25cm
解説	6月3日、空爆が続く伊平屋島に向かう揚陸艦LSTの米海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0051
規格	20×25cm
解説	那覇の北2マイル、丘陵の攻防戦では米海兵隊が実に48時間もクギづけにされた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0052
規格	20×25cm
解説	爆破された自然壕の入り口で、出てくる日本兵を小銃を構えて待つ米海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0053
規格	20×25cm
解説	5月4日、那覇の北2マイルに迫り、バズーカ砲の援護をうけながら攻略作戦を展開する米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0054
規格	20×25cm
解説	5月11日、まず戦車の攻撃、ついで米兵。こうしてしらみつぶしにつぶされていく。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0055
規格	20×25cm
解説	空と海、そして陸からの砲爆撃で燃える那覇。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0056
規格	20×25cm
解説	5月10日、那覇に通ずる橋はすべて退却した日本軍によって爆破された。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0057
規格	20×25cm
解説	5月、亀甲墓を盾楯に那覇を攻撃する米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0058
規格	20×25cm
解説	5月、米海兵隊は 那覇方面攻略を命じられ、圧倒的な戦力で日本軍を押しまくった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0059
規格	20×25cm
解説	5月11日、北部攻略を果たした米海兵隊は、第27師団と交替、那覇攻略に入った。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0060
規格	20×25cm
解説	5月11日、那覇を進撃する米軍。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0061
規格	20×25cm
解説	5月13日、那覇市に突入した米海兵隊。日本兵から狙撃されるため、民家から民家へ走り抜けながら進



資料名	沖縄戦米軍記録写真0062
規格	20×25cm
解説	5月、那覇市で残敵掃討を行う米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0063
規格	20×25cm
解説	那覇市安里川に架けた橋を海兵隊が渡っていく。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0064
規格	20×25cm
解説	廃墟の那覇市内をパトロールする米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0065
規格	20×25cm
解説	5月2日、泊小学校北方高地。着弾地点を確かめながら那覇を砲撃する米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0066
規格	20×25cm
解説	5月13日午前10時頃、那覇郊外をパトロールする米海兵隊。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0067
規格	20×25cm
解説	5月30日、重戦車を通すため地雷を撤去する米海兵隊22連隊の地雷処理班。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0068
規格	20×25cm
解説	那覇市内。民家にひそむ日本軍狙撃兵をめがけて、発煙筒を投げる米海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0069
規格	20×25cm
解説	5月29日、那覇市街戦。建物に隠れて日本軍を攻める米海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0070
規格	20×25cm
解説	5月、米海兵隊によって、奥武山と那覇の間に架けた米軍最長の橋。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0071
規格	20×25cm
解説	4月28日、首里方面に飛行機で、弾薬や食料、そして水を補給する米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0072
規格	20×25cm
解説	首里城の下方、当之蔵にあるキリスト教会では日本軍狙撃兵が頑強に抵抗、容易に落ちなかった。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0073
規格	20×25cm
解説	5月、首里近くの大名高地を攻略する米海兵師団兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0074
規格	20×25cm
解説	7月6日、首里城下の第32軍司令部壕内壁に沿って並べられた棚寝台。病院としても使われた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0075
規格	20×25cm
解説	首里城下の沖縄守備軍第32軍司令部壕の司令官室。壕はトンネルで連結されていた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0076
規格	25×20cm
解説	5月29日、首里城ついに陥落。日本軍の旗竿に米国旗をつけ、掲揚する米海兵隊ローズ・ジュニア中



資料名	沖縄戦米軍記録写真0077
規格	20×25cm
解説	6月10日、南部に追いつめられた日本軍を掃討する米第96師団歩兵部隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0078
規格	20×25cm
解説	6月15日、脱出をはかる日本兵を歩兵が見守る中、米軍戦車の火炎放射が焼きつくす。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0079
規格	20×25cm
解説	6月16日、南部丘陵地帯で、水びたしの道路に沿ったタコ壺に隠れる日本軍を火炎放射する米戦車。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0080
規格	20×25cm
解説	6月16日、南部仲座方面で戦車を修理中の米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0081
規格	20×25cm
解説	6月18日、八重瀬岳を攻略する米軍。旧東風平村富盛の大石彫獅子である。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0082
規格	20×25cm
解説	6月20日、与座部落南西。発砲する米第305連隊の小銃兵2人。通信兵が2人の行動を司令部に報告



資料名	沖縄戦米軍記録写真0083
規格	20×25cm
解説	6月21日、南部与座の北。焼き払われる民家。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0084
規格	20×25cm
解説	6月22日、真栄平地点。日本軍の砲弾が炸裂する中を進撃する米軍の戦車。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0085
規格	20×25cm
解説	6月25日、本島南部の海岸沿い。敗敵掃討戦で日本軍の壕を片端から火炎をあびせる米軍戦車。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0086
規格	20×25cm
解説	6月下旬、喜屋武半島の荒崎。占領した後、星条旗を掲揚する米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0087
規格	20×25cm
解説	4月11日、戦闘状況を話し合う米第10軍司令官バックナー中将(左側)と、第3海兵隊司令官ガイガー



資料名	沖縄戦米軍記録写真0088
規格	20×25cm
解説	4月9日、本島から約6キロ離れた小さな島。LST(平底上陸用舟艇)で荷揚げ作業する米420野戦砲



資料名	沖縄戦米軍記録写真0089
規格	20×25cm
解説	今帰仁村古宇利島を攻撃する米第一海兵隊水陸両用戦車大隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0090
規格	20×25cm
解説	5月、頑強な首里防衛洞窟陣地を米第6師団の破壊班がダイナマイトを仕掛ける。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0091
規格	20×25cm
解説	5月、米第1海兵師団のペール少将と兵たちは銃の引金に指をかけながら日本軍の動静をうかがう。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0092
規格	20×25cm
解説	5月、沖縄の日本軍は頑強に降伏を拒んでいた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0093
規格	20×25cm
解説	5月、火炎放射を見物する米海兵隊第1師団の機関銃手。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0094
規格	25×20cm
解説	5月4日、ネットを使って岩山の絶壁をよじ登る米第307歩兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0095
規格	20×25cm
解説	5月、進撃路を開くため、焼夷弾を打ち込む間に装備を整える米第7海兵連隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0096
規格	20×25cm
解説	機関砲横のタコ壺で戦死した米兵。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0097
規格	20×25cm
解説	5月7日、米第7歩兵師団の偵察兵が溝の向こう側にいる日本軍陣地に降りるように命令している。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0098
規格	20×25cm
解説	5月6日、砲煙弾雨に煙る中部戦線。激しく抵抗する日本軍陣地に火炎放射器を浴びせる米軍



資料名	沖縄戦米軍記録写真0099
規格	20×25cm
解説	5月、地下陣地にこもる日本軍を掃討する米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0100
規格	20×25cm
解説	5月16日、。南部戦線。米海兵隊将校 臼砲陣地を選定するため、日本軍



資料名	沖縄戦米軍記録写真0101
規格	20×25cm
解説	5月、飛び出す日本兵を待ち構える。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0102
規格	20×25cm
解説	5月11日、歩兵の進撃を援護するため、着弾状況を観測する第96師団の米兵。砲弾はほとんど燐光弾

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0103
規格	20×25cm
解説	5月11日、夜襲を得意とする日本軍。米軍は、日本兵のいそいなありとあらゆるところを掃討していく。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0104
規格	20×25cm
解説	5月17日、山稜を攻撃する米第713火炎放射戦車中隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0105
規格	20×25cm
解説	5月27日、水たまりにはまった155ミリ砲を引き揚げる米海兵隊のブルドーザー。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0106
規格	20×25cm
解説	75ミリ砲弾をかかえ、泥だらけの丘を登る米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0107
規格	20×25cm
解説	5月31日、首里を南下、丘陵に陣取る日本軍に米軍の砲兵は射ちまくる。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0108
規格	20×25cm
解説	6月3日、我喜屋高地の山裾に迫る米海兵隊。日本軍の抵抗はなく小銃を散発しただけであった。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0109
規格	20×25cm
解説	泥と戦力の衰えで日本軍の動きも鈍った。そこを狙って米海兵隊は弾薬輸送車をトラクターで引きあげ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0110
規格	20×25cm
解説	6月6日、牧港附近。米軍は那覇への道路の道幅を拡張しながら進軍。後にこの道路は1号線と名付



資料名	沖縄戦米軍記録写真0111
規格	20×25cm
解説	6月、石橋の比謝橋ではトラックは2台通れず、補給に差し支えるので、4月比謝川の鉄橋を架設。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0112
規格	20×25cm
解説	米軍の飛行機から久志岳の日本軍陣地に焼夷弾が投下された。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0113
規格	20×25cm
解説	6月7日、金武村。米第165歩兵連隊の兵士が、火炎放射器で洞穴の入口の足場を焼き払う。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0114
規格	20×25cm
解説	6月7日、金武村。米軍の軍需品を横領することを「戦果」と称した。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0115
規格	20×25cm
解説	6月9日、北部の玄関口、名護町。完全に占領され、爆弾にえぐられた凹地、こわれた日本軍の施設も



資料名	沖縄戦米軍記録写真0116
規格	20×25cm
解説	6月15日、日本軍陣地を75ミリ砲で砲撃する米戦車。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0117
規格	20×25cm
解説	6月11日、工兵隊が砕石を道路に敷きつめ、車輛が通れるようにしたが、砂けむりで視界不良となった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0118
規格	20×25cm
解説	6月13日、渡具知海岸に急造されたガソリンタンク群。



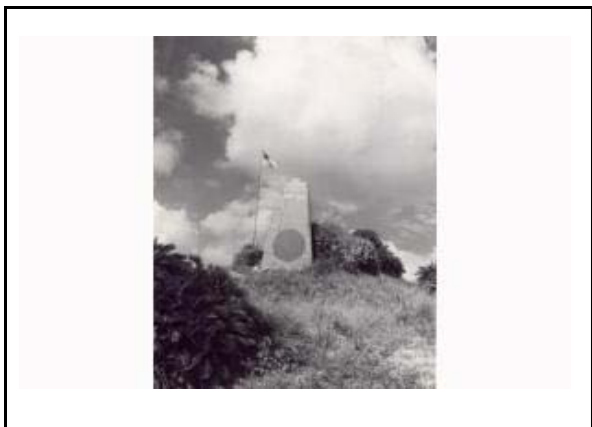
資料名	沖縄戦米軍記録写真0119
規格	20×25cm
解説	7月1日、戦闘が終わった沖縄で初めてM18. 57ミリ無反動小銃が披露された。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0120
規格	20×25cm
解説	7月5日、米軍の弾薬臨時集積所が突然爆発、ドス黒い煙が空を覆う。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0121
規格	25×20cm
解説	7月12日、中城湾を見下ろす丘。撃墜された日本軍機の残骸を岩山に立て、凱歌を上げる米軍。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0122
規格	20×25cm
解説	上陸を前にすさまじい砲爆撃にさらされる伊江島。本部半島から煙幕を眺める米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0123
規格	20×25cm
解説	4月12日～13日、水納島に上陸。米軍は無抵抗の伊江島攻撃に備えた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0124
規格	20×25cm
解説	上陸軍を掩護する米海軍の戦艦「アイダホ」



資料名	沖縄戦米軍記録写真0125
規格	25×20cm
解説	4月23日、約25cm角のコンクリート・ブロックを腰に縛りつけた日本軍パイロットの戦死体が発見さ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0126
規格	20×25cm
解説	昭和20年(1945)5月24日、義烈空挺隊の奮戦。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0127
規格	20×25cm
解説	昭和20年(1945)5月24日、義烈空挺隊の奮戦。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0128
規格	20×25cm
解説	昭和20年(1945)5月24日、義烈空挺隊の奮戦。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0129
規格	20×25cm
解説	昭和20年(1945)5月24日、義烈空挺隊の奮戦。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0130
規格	20×25cm
解説	昭和20年(1945)5月24日、義烈空挺隊の奮戦。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0131
規格	20×25cm
解説	読谷飛行場で米軍の不意討ちを食った日本軍飛行機の残骸。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0132
規格	20×25cm
解説	4月14日～18日、読谷飛行場。連合艦隊は菊水3号作戦を発動、沖縄特攻攻撃をかけた。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0133
規格	20×25cm
解説	4月3日、嘉手納飛行場で情報部員によって発見された特攻機「桜花」4機のうちの1機である。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0134
規格	20×25cm
解説	米軍が「バカ爆弾」と呼んだ特攻兵器、人間ロケット「桜花」の尾部。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0135
規格	20×25cm
解説	特攻兵器「桜花」。双発の爆撃機で運ばれ目標近くで離され、小さなロケットモーターで進む。乗員1人の



資料名	沖縄戦米軍記録写真0136
規格	20×25cm
解説	6月、本部半島の西海岸で発見された海上特攻艇。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0137
規格	25×20cm
解説	第32軍司令官 牛島 満中将。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0138
規格	20×25cm
解説	6月28日、摩文仁が丘巖頭に立てられた牛島司令官と長勇参謀長の墓前に立つ日本兵捕虜。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0139
規格	20×25cm
解説	6月23日未明、沖縄軍司令官牛島満中将と参謀長、長勇中将は最後の拠点、摩文仁の洞窟で自決し



資料名	沖縄戦米軍記録写真0140
規格	20×25cm
解説	6月21日、第32連隊の布陣地帯からのがれようとして、弾丸に倒れた非戦闘員たち。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0141
規格	20×25cm
解説	4月19日、壕の入口に横たわる日本軍狙撃兵の死体。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0142
規格	20×25cm
解説	米海兵隊のパトロールに射殺された日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0143
規格	25×20cm
解説	4月5日の夜、米382歩兵連隊第2大隊の占領地を夜襲して殺された。死んでなお刀を握りしめてい



資料名	沖縄戦米軍記録写真0144
規格	20×25cm
解説	爆砕された日本軍陣地で数人が戦死。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0145
規格	20×25cm
解説	4月、地下足袋にゲートル巻いた日本兵の戦死体を横目に進む米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0146
規格	20×25cm
解説	洞窟の外で爆薬に吹き飛ばされた日本兵2人。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0147
規格	20×25cm
解説	日本兵の生死を嗅ぎわけながら、死体のかたわらを通る米海兵隊の軍用犬。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0148
規格	20×25cm
解説	火炎放射器で火あぶりとなった日本兵



資料名	沖縄戦米軍記録写真0149
規格	20×25cm
解説	5月10日、兵士が重傷を負って横たわっているが、彼を收容する暇もなく急進撃する米海兵隊第1師団。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0150
規格	20×25cm
解説	日本軍がひそむ亀の甲墓めがけて手榴弾を投げた米第27歩兵師団の兵隊。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0151
規格	25×20cm
解説	日本軍の飛行機で死んでいる機関銃手。待機場所から機銃座への通路で、服をまとって倒れている。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0152
規格	20×25cm
解説	米軍の砲兵陣地を夜襲しようとして射殺された日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0153
規格	20×25cm
解説	4月1日、上陸早々、米海兵隊のウェイデルー等兵は子山羊2頭とみなし児1人を保護。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0154
規格	20×25cm
解説	村はずれをほっつき歩いていた2頭の馬をせしめ、装具を乗せて恩納村仲泊に堂々入る米海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0155
規格	20×25cm
解説	4月16日、読谷飛行場。日本軍戦闘機隊員11名に上陸初のカトリックの祈りを捧げる米従軍牧師。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0156
規格	20×25cm
解説	4月28日、嘉数台地の激戦が終わったばかりで、戦場の結婚式がとりおこなわれた。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0157
規格	25×20cm
解説	「ひげそりには多すぎる水だよ」とボヤキながら米海兵隊のバーナクル曹長は“紳士のたしなみ”に奮戦



資料名	沖縄戦米軍記録写真0158
規格	20×25cm
解説	6月7日、金武の住民の中には、日本兵に米軍の食糧などを横流しする者がいたので容疑者宅を捜査し



資料名	沖縄戦米軍記録写真0159
規格	20×25cm
解説	6月7日、金武の住民の中には、日本兵に米軍の食糧などを横流しする者がいたので容疑者宅を捜査し



資料名	沖縄戦米軍記録写真0160
規格	20×25cm
解説	5月下旬～6月上旬頃、首里城跡。60台の米戦車中隊が苦しい夜間戦闘のあと、ひと息入れる。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0161
規格	20×25cm
解説	6月7日、ようやく占領した那覇飛行場の爆撃のあとで水浴や洗濯をする米海兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0162
規格	20×25cm
解説	6月20日、嘉手納の戦闘で捕虜になった日本兵。露天教会でお祈りに参加した。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0163
規格	20×25cm
解説	亀甲墓を寝室に仕立て、厨子がめ(骨を入れる陶器)の蓋にローソクを立てて読書としゃれ込む米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0164
規格	20×25cm
解説	4月、日本軍の木製“オトリ戦車”



資料名	沖縄戦米軍記録写真0165
規格	20×25cm
解説	嘉手納飛行場の周辺。米軍機の機銃掃射をおびきよせるための、数多い竹製のオトリ機が配置された。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0166
規格	20×25cm
解説	与那原の日本軍陣地の木製オトリ砲。米軍がこのオトリ作戦にひっかかったかどうかは一切不明であ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0167
規格	20×25cm
解説	5月、本部半島の洞窟陣地でみつけた日本軍の150ミリ野戦重砲。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0168
規格	20×25cm
解説	米軍に没収された日本刀の山。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0169
規格	20×25cm
解説	5月15日、旧式の12センチ砲。海岸線の石灰岩の岩山に設けられ、電灯、砲弾貯蔵所や電話線もあつ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0170
規格	20×25cm
解説	10月6日、奄美諸島の鬼界ヶ島で武装解除された日本軍砲弾。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0171
規格	20×25cm
解説	日本軍のロケット砲。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0172
規格	20×25cm
解説	6月10日、首里-南風原間の日本軍弾薬置場で放置されていた砲弾。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0173
規格	20×25cm
解説	6月10日、日本軍120ミリ海岸防備兼対空高射砲。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0174
規格	20×25cm
解説	5月30日、与那原の洞穴陣地で破壊された日本軍の大砲。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0175
規格	20×25cm
解説	6月14日、八重瀬岳。米軍戦車の前にはひとたまりもなかった日本軍の軽戦車。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0176
規格	20×25cm
解説	首里戦線で破壊された日本軍戦車。砲台代わりにしていたようだ。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0177
規格	20×25cm
解説	破壊された日本軍双発爆撃機。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0178
規格	20×25cm
解説	読谷飛行場。破壊された日本軍の飛行機と格納庫。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0179
規格	20×25cm
解説	6月13日、与座部落近くで米軍に捕獲された日本軍の臼砲弾。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0180
規格	20×25cm
解説	4月、地上攻撃で破壊された読谷飛行場格納庫。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0181
規格	20×25cm
解説	6月24日、小禄附近。戦闘中、日本海軍の露営地にかくされていたのを米第17砲兵大隊が発見。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0182
規格	25×20cm
解説	6月、那覇市安里の高台。シュガーローフ・ヒルの激戦地近くで遺棄されていた日本軍の高射機関砲。



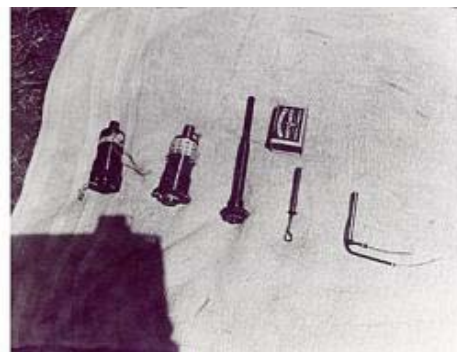
資料名	沖縄戦米軍記録写真0183
規格	25×20cm
解説	急造の爆薬箱。戦車はもとより米軍の散兵線にこれをかかえて民間人も突入した。伊江島では女性も



資料名	沖縄戦米軍記録写真0184
規格	25×20cm
解説	5月17日、南部戦線で完全な形で発見された日本軍地雷。

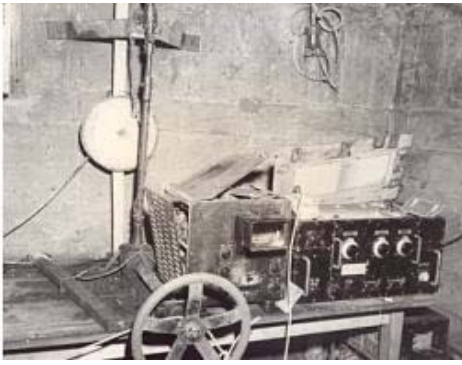


資料名	沖縄戦米軍記録写真0185
規格	20×25cm
解説	5月、日本軍がキャベツに仕掛けた爆弾で、かなりの効果を発揮した。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0186
規格	20×25cm
解説	5月17日、南部で米海兵隊の砲兵が発見した日本軍地雷の信管。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0187
規格	20×25cm
解説	10月3日、宮古島の日本海軍のレーダーの発信機と受信機。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0188
規格	20×25cm
解説	5月20日、日本軍の信管を調べる米軍爆弾処理班。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0189
規格	20×25cm
解説	那覇飛行場の127ミリ高角砲の司令室と連結していた破壊された日本軍の電波探知機。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0190
規格	20×25cm
解説	4月27日、宜野湾郵便局は米第96歩兵師団の司令部となった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0191
規格	20×25cm
解説	4月27日、普天間。米第96師団司令部。左側は第96通信中隊本部。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0192
規格	20×25cm
解説	4月27日、宜野湾市普天間。中頭国民職業指導所の掲示板を利用した米第96歩兵師団の掲示と電



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0193
規格	20×25cm
解説	4月、郵便制度も確立。前線にいる米兵への郵便物は毎日、読谷飛行場から配達された。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0194
規格	20×25cm
解説	日本航空機の最中配達された郵便物を受け取る米軍工兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0195
規格	20×25cm
解説	4月27日、普天間。中頭教育会館は、米第96歩兵師団司令部となった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0196
規格	20×25cm
解説	米海兵隊破壊工作員が負傷した日本兵を担架で運ぶ。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0197
規格	20×25cm
解説	6月13日、戦闘に巻き込まれて傷つき、米兵に担架で運ばれる住民。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0198
規格	25×20cm
解説	6月25日、收容所に向かう3人の日本兵捕虜。足を負傷した中央の兵隊は歩くのに難澁している。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0199
規格	25×20cm
解説	3月26日、慶良間。日本軍の臼砲で負傷した米第77師団の最初の死傷者の一人。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0200
規格	20×25cm
解説	6月21日、南部戦線末期、負傷して米兵に手当てされた少年兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0201
規格	20×25cm
解説	洞穴を仮病院にして腹部手術をする米軍軍医。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0202
規格	20×25cm
解説	糸満で救援のトンボを待つ負傷した米海兵隊員。やがてトンボで運ばれた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0203
規格	20×25cm
解説	糸満で救援のトンボを待つ負傷した米海兵隊員。やがてトンボで運ばれた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0204
規格	20×25cm
解説	6月22日、日本軍捕虜の足の負傷の手当をする米軍政府の軍医。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0205
規格	20×25cm
解説	4月2日、上陸したばかりでまだ難民収容所がない。監視のつれづれに子供たちに菓子を与える米軍



資料名	沖縄戦米軍記録写真0206
規格	20×25cm
解説	砂糖、缶詰などの入った米軍の携帯戦時食糧“Kレーション”もらった老女は、担架の上でかすかにほほ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0207
規格	25×20cm
解説	4月、タコ壺で孤児を毛布でくるんで挟み、日本軍の空襲から守っている2人の米海兵隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0208
規格	20×25cm
解説	壕から見つけ出された幼い姉妹にスープをやる米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0209
規格	20×25cm
解説	4月24日、牧港飛行場への途中の城間で子供達に、Kレーション(携帯口糧)を与える米軍MP(憲



資料名	沖縄戦米軍記録写真0210
規格	25×20cm
解説	4月26日、島袋付近。初めて見るカメラを不思議そうにのぞきこむ少年。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0211
規格	25×20cm
解説	6月10日、首里近くの壕で奇跡的に生き残った幼い姉妹3人を安全地帯に導く米軍少尉。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0212
規格	20×25cm
解説	6月21日、米軍将校の手当てを受ける少女。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0213
規格	25×20cm
解説	6月21日、傷ついた少年とその弟を前線から後退させる米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0214
規格	25×20cm
解説	6月21日、具志頭村の米軍政府診療所。この少女も足の傷にウジが湧いていた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0215
規格	20×25cm
解説	6月21日、戦闘に巻き込まれて、少年の指は吹っとんでしまった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0216
規格	20×25cm
解説	6月21日、戦闘のさなかに負傷し、腕をひどく挫かれた子どもを治療する米軍医。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0217
規格	25×20cm
解説	6月11日、米海軍軍医の治療を受ける少女。看護婦だったらしい女性が助手をつとめている。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0218
規格	20×25cm
解説	4月2日、日本軍を攻撃しながら進む米海兵隊員が行く先々で見たのは、子供と女性、老人や病人だけ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0219
規格	20×25cm
解説	4月2日、馬乗り攻撃。洞穴に手榴弾を投げ込み、日本兵が反抗するとたちまち蜂の巣となる。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0220
規格	20×25cm
解説	米兵によって洞穴から追いたてられる日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0221
規格	20×25cm
解説	4月22日、壕や地下堡が蜜蜂の巣状に構築された日本軍地下に沿って進撃する米第382連隊の歩



資料名	沖縄戦米軍記録写真0222
規格	20×25cm
解説	4月22日、岩礁を利用して沖縄至る所に作られ、米軍を悩ませたトーチカの一つ。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0223
規格	20×25cm
解説	4月、読谷飛行場近くに巧みに構築された日本軍の壕。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0224
規格	25×20cm
解説	5月4日、住民や日本軍がたてこもっていた自然壕を占領、侵入せんとする米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0225
規格	20×25cm
解説	5月15日、やっと占領したコンクリートのトーチカの銃眼から外を見る米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0226
規格	20×25cm
解説	6月13日南部。キビ畑から、手をあげて出てきた日本兵(中央)。彼は2ヶ所に銃創を負っていた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0227
規格	20×25cm
解説	墓などに隠れている日本兵は、危険な存在であった。隠れていた墓から飛び出した日本兵に火炎を浴



資料名	沖縄戦米軍記録写真0228
規格	20×25cm
解説	6月、岩の後側の洞窟陣地に隠れた日本兵をいぶり出すために、米兵が投げた発煙筒が爆発した瞬



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0229
規格	20×25cm
解説	6月20日、与座部落の急斜面。腰だめの構えで発砲しながら進撃する米77師団の兵士たち。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0230
規格	20×25cm
解説	6月12日、日本軍が陣取っていると思われる自然壕に手提げ弾を投げ込もうとする米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0231
規格	20×25cm
解説	まで！射つな



資料名	沖縄戦米軍記録写真0232
規格	20×25cm
解説	やっと地獄を生き残り、お互いに傷の手当てをしている少年と少女。



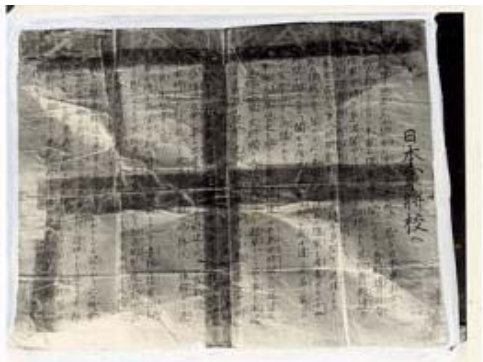
資料名	沖縄戦米軍記録写真0233
規格	20×25cm
解説	6月20日、沖縄で捕虜になった日本兵の最年長と最年少者。左の老人から75歳、16歳と15歳の少



資料名	沖縄戦米軍記録写真0234
規格	25×20cm
解説	6月17日、捕虜になった少年兵。鉄血勤皇隊の学徒隊で、左が18歳、右が20歳と米軍の説明には



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0235
規格	20×25cm
解説	「部下の命を保護するのは将校の義務です。降伏しなさい。」と日本軍将校宛のビラ。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0236
規格	20×25cm
解説	6月25日、白旗を掲げながら洞穴から出てきた日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0237
規格	20×25cm
解説	米軍の勧告に応じて白旗をかかげる日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0238
規格	20×25cm
解説	投降する日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0239
規格	20×25cm
解説	6月25日、南部摩文仁付近。掃討戦で、壕から出てきた日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0240
規格	20×25cm
解説	6月25日、南部摩文仁付近の掃討戦で壕から出てきた日本兵。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0241
規格	20×25cm
解説	6月25日、摩文仁海岸線に追いつめられた日本軍は、火炎攻撃に観念して次々に投降する。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0242
規格	20×25cm
解説	6月21日、これら日本兵の一群は“ハラキリ”よりも捕虜になる身を選んだ。当時は大変勇気のいること



資料名	沖縄戦米軍記録写真0243
規格	20×25cm
解説	6月25日、辛くも命びろいた少年兵。米軍によれば「17歳」と言ったという。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0244
規格	20×25cm
解説	6月25日、米兵に捕虜收容所への方角をたずねる日本軍捕虜たち。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0245
規格	25×20cm
解説	7月16日、捕虜となって、フンドシ一本だけで認識票の点検をうける。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0246
規格	20×25cm
解説	砲弾の嵐の中をようやく生き残り、終結地に向かって海岸沿いのサンゴ礁を歩く17歳の女性と25歳の



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0247
規格	20×25cm
解説	6月22日、沖縄本島最南端の摩文仁海岸。降伏呼びかけをしているのは米軍から頼まれた県民の一



資料名	沖縄戦米軍記録写真0248
規格	25×20cm
解説	6月25日、頭上にかざした手に降伏パンフを握りしめて、米軍の戦列に歩み寄る日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0249
規格	20×25cm
解説	南部の海辺で捕虜になった日本兵25人を、基地へ連行する前に取りしらべる米7偵察隊員。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0250
規格	20×25cm
解説	男装して洞窟陣地から出てきた女性。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0251
規格	20×25cm
解説	6月19日、那覇市。中央寄りに米軍歩哨、左手にトラック以外は、動くものはない。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0252
規格	20×25cm
解説	4月30日、那覇市内。瓦礫と化した劇場。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0253
規格	20×25cm
解説	廃虚と化した那覇上空を偵察する当時トンボと呼ばれた米軍の軽飛行機。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0254
規格	20×25cm
解説	地元の人が慶良間チーズ(頂上)と呼んでいるシュガー・ローフ。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0255
規格	20×25cm
解説	6月17日、那覇市の軌道に焼け残った車輪。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0256
規格	20×25cm
解説	6月18日、米軍は那覇市占領後、海側高台にあるこの波の上神社鳥居付近に野戦病院を置いた。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0257
規格	20×25cm
解説	5月、生き残った那覇市の武徳殿。今の県警本部後方の建物。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0258
規格	20×25cm
解説	6月17日、那覇市内。日本軍の25ミリ薬莢。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0259
規格	20×25cm
解説	6月18日、焼けた学校跡。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0260
規格	20×25cm
解説	6月7日、那覇港から奥武山へ通ずる明治橋は鉄橋で補強された。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0261
規格	20×25cm
解説	6月17日、沖縄の県都那覇市の波打ちぎわで、残骸をさらす日本軍の車輛群。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0262
規格	20×25cm
解説	10月15日、中城湾。瞬間最大風速40.8メートルの20号アクネ台風が吹き荒れた。この台風で起き



資料名	沖縄戦米軍記録写真0263
規格	20×25cm
解説	5月、空襲、砲撃で無惨な姿となった那覇駅。左遠方に武徳殿が見える。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0264
規格	20×25cm
解説	6月、那覇港で邪魔になっている日本の船を引き揚げている。米軍船舶は浅瀬にしばりつけている。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0265
規格	20×25cm
解説	5月、2週間前まで日本軍の兵舎になっていた首里の校舎は米軍の重砲の砲撃を浴びて崩壊した。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0266
規格	20×25cm
解説	5月26日、降り続く雨の中、激闘の末占領した那覇市安里の丘で次の作戦に待機する米海兵隊。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0267
規格	25×20cm
解説	6月6日、日本軍の狙撃兵が頑強に抵抗した首里の教会に突入する米兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0268
規格	20×25cm
解説	6月6日、豊かな水と緑で美しかった首里は見るも無惨なありさまとなった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0269
規格	20×25cm
解説	5月29日首里城の城壁は崩れ落ち、森も無残であった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0270
規格	20×25cm
解説	6月18日、沖縄守備群第32軍司令部のあった首里城城壁から廃墟と化した首里市街を望む。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0271
規格	20×25cm
解説	6月26日、戦火にさらされた首里城跡。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0272
規格	20×25cm
解説	6月3日、米軍がシュガーヒル(砂糖の丘)と呼んだ那覇市安里の高台、北東側にあった日本軍のト-



資料名	沖縄戦米軍記録写真0273
規格	20×25cm
解説	4月3日、上陸3日目、嘉手納飛行場そばの部落を障子越しに撮影。米軍には初めて見る障子であった



資料名	沖縄戦米軍記録写真0274
規格	20×25cm
解説	6月5日、嘉手納ロータリー。米軍の説明には自動車駐屯地とある。左手は嘉手納飛行場。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0275
規格	20×25cm
解説	6月4日、嘉手納飛行場から西側の水釜、野国、砂辺海岸の上陸地点のおびただしい艦船を望む。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0276
規格	20×25cm
解説	6月5日、読谷飛行場は早くも修復使用された。渡具知、楚辺海岸には米軍の大艦隊が見える。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0277
規格	20×25cm
解説	4月8日、上陸地点近くの比謝橋に設けられた米海軍設営隊のキャンプ。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0278
規格	20×25cm
解説	6月2日、ぬかるむ泥で車で補給が困難となり、米海兵隊はたびたび苦境に陥った。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0279
規格	20×25cm
解説	4月11日、比謝川の土手沿いの山腹に蜜蜂の巣状につくられた洞穴と塹壕。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0280
規格	20×25cm
解説	6月27日、からの真鍮の薬莖は与那原のサルベージに集められた。すさまじい物量戦のほどが偲ばれ



資料名	沖縄戦米軍記録写真0281
規格	20×25cm
解説	6月22日、米兵に降伏し、治療を待つ日本兵捕虜。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0282
規格	20×25cm
解説	6月27日、米軍野戦テントと二重の有刺鉄線の屋嘉收容所。非戦闘員、朝鮮人、日本兵と区分けされ



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0283
規格	20×25cm
解説	6月27日、ハワイの捕虜収容所に送られるため、船出を待つ日本兵。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0284
規格	20×25cm
解説	6月25日、捕虜になった日本軍兵士は、兵も将校も一緒にトラックへ運ばれ尋問を受ける。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0285
規格	20×25cm
解説	6月21日、点呼を受ける日本軍捕虜。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0286
規格	20×25cm
解説	6月27日、船着き場に向かう日本兵捕虜。アメリカは彼らをハワイへ送り込んだ。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0287
規格	20×25cm
解説	6月、小禄一糸満方面を攻撃した米第6海兵師団から送られてきた300人以上の捕虜。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0288
規格	20×25cm
解説	6月22日、やっと生きのびて急造の臨時収容所で尋問を待つ日本兵捕虜。



沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0289
規格	20×25cm
解説	6月20日、捕虜になったばかりの日本兵が、収容所へ裸で行進させられる。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0290
規格	20×25cm
解説	6月27日、ハワイに送られるため収容所を出て、トラックを待つ捕虜。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0291
規格	20×25cm
解説	6月22日、捕虜になるまでが問題だった。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0292
規格	20×25cm
解説	嘉手納海岸で乗船待ちのハワイ行き捕虜。ハワイに送られたのは県民の戦闘参加者約3,000名。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0293
規格	25×20cm
解説	6月20日、嘉手納の捕虜収容所。捕虜の床屋が、仲間を丸坊主の“捕虜刈り”にしている。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0294
規格	20×25cm
解説	捕虜収容所における日本兵たち。

沖縄戦記録写真



資料名	沖縄戦米軍記録写真0295
規格	20×25cm
解説	6月12日、玉城村屋嘉部部落に集められた住民。傷ついた肉親を気づかう表情が痛々しい。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0296
規格	25×20cm
解説	6月19日、南部戦線で脚を負傷した少年は、祖父らしい老人に助けられて収容所によやくたどり着い



資料名	沖縄戦米軍記録写真0297
規格	20×25cm
解説	4月2日、上陸翌日の2日に米海兵隊の捕虜になった老人4人。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0298
規格	20×25cm
解説	4月2日、作戦行動中の前線から後方へ逃げる老人、子供。重い足を引かずって砂地の道路を落ちの



資料名	沖縄戦米軍記録写真0299
規格	20×25cm
解説	4月8日、難民収容所に向かう読谷村楚辺の人たち。



資料名	沖縄戦米軍記録写真0300
規格	20×25cm
解説	6月12日、南部戦線の戦火から生きのびた住民は、玉城村屋嘉部に収容されたが、飢えに頻していた。